

**平成31年度**  
**部局別予算要求のポイント**

**平成30年11月**  
**高山市**

・各部局の要求額は、人件費、繰出金及び予備費等を含んでいません。

# 企 画 部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	421,767	459,994	38,227	9.06

### 主な増減理由

・若者等活動拠点施設整備の増	16,670千円
・総合計画見直しに向けた調査の減	△10,000千円
・ふるさと寄附の受入環境の充実に伴う増	19,020千円
・メイド・バイ飛騨高山認証制度の推進による増	3,079千円

## 要求に関する基本方針

- 第八次総合計画の着実な推進と市長公約の実現
- 大学連携・若者支援の推進
- 飛騨高山ブランドの確立に向けた施策の強化
- 誘客・物販・交流の相乗効果の創出

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <行財政運営>

- 計画行政の推進 3,862千円  
(10,804千円)
  - 第八次総合計画の進捗管理等に必要な経費を計上
  - ・計画の策定、総合計画審議会の開催 ほか
- 大学連携の推進 18,500千円  
(15,700千円)
  - 大学連携センターの事業実施に必要な経費を計上
  - ・調査研究業務の委託、運営費の助成 ほか
- ふるさと寄附の促進 135,500千円  
(116,480千円)
  - ふるさと寄附の促進に必要な経費を計上
  - ・ふるさと寄附PR
  - ・ふるさと寄附贈呈品

<教育>

- 若者支援の推進 207,000千円  
(190,330千円)
- 若者等活動拠点施設（仮称）の整備に必要な経費を計上  
・若者等活動拠点施設（仮称）の改修整備

<商業>

- 飛騨高山ブランドの意識醸成と情報発信 28,345千円  
(25,410千円)
- 飛騨高山ブランドの確立を図るために必要な経費を計上  
・メイド・バイ飛騨高山認証制度の推進  
・飛騨高山ブランドを支える人材の育成

<交流>

- 移住者への支援 15,279千円  
(9,204千円)
- 移住促進を図るために必要な経費を計上  
・飛騨高山への移住の促進

# 総務部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	911,044	1,325,297	414,253	45.47

### 主な増減理由

・防災無線中継局電源設備更新等の増	224,483千円
・情報システム整備改修に関する経費の増	18,698千円
・選挙費の増	70,096千円

## 要求に関する基本方針

- 行政を取り巻く環境の変化に的確に対応できる職員の育成
- 開かれた市政（広報広聴）による市民とのよりよい関係づくり
- 効率的かつ効果的に行政を運営していくための行政改革の推進
- 市民の生命・身体及び財産を災害から守るための体制整備

## 要求のポイント

（            ）は前年度予算額

### <防災>

- 実践的な防災訓練の実施 4,392千円  
(4,100千円)
  - 地震等を想定した実践的な防災訓練に必要な経費を計上
  - ・より実践的な防災訓練の実施
  
- 災害対策事業の推進 479,866千円  
(178,052千円)
  - 災害の発生に備え、防災体制の充実を図るために必要な経費を計上
  - ・防災備蓄品の拡充
  - ・防災無線中継局の設備更新

<協働>

- 行政情報の提供と広聴事業の推進 99,718千円  
(95,274千円)

各種媒体による情報発信に必要な経費を計上

- ・ 広報たかやまの発行、FM・CATVにおける番組制作・配信
- ・ 市民と市長の対話集会の開催

<行財政運営>

- 職員の意識改革と資質向上の推進 24,120千円  
(23,400千円)

職員研修や人事交流に必要な経費を計上

- ・ 職員の意欲の向上や適正かつ効率的な事務執行につながる研修の充実
- ・ 行政課題に的確に対応できる職員の育成

- 行政改革の推進 1,241千円  
(705千円)

行政改革の推進のために必要な経費を計上

<情報>

- 電子市役所の推進 420,000千円  
(379,495千円)

情報システムの整備、運用に必要な経費を計上

- ・ 情報システムの更新と維持管理
- ・ 情報セキュリティの強化

# 財 務 部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	5,267,686	5,126,962	△ 140,724	△ 2.67

### 主な増減理由

- ・市債残高の減少及び利率見直しによる公債費の減 △ 272,306千円
- ・庁舎等工事請負費の増 151,770千円
- ・久々野仮庁舎等の解体完了による減 △ 63,900千円

## 要求に関する基本方針

- 第八次総合計画の着実な推進と市長公約の実現
- 社会情勢の変化や行政課題に対応した財産管理の推進
- 公平な課税と税収納率の向上

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <行財政運営>

- 庁舎等の適正管理 568,481千円  
(428,488千円)
  - 行政事務の円滑な実施に必要な経費を計上
  - ・ 庁舎、公用車等の維持管理
  
- 財産管理の適正化と効率的な運用 68,765千円  
(128,763千円)
  - 公有財産の適正な管理と未利用財産の活用や処分に必要な経費を計上
  - ・ 市営墓地の管理
  - ・ 市有施設の火災保険の加入
  - ・ 普通財産の管理や活用、処分のための測量業務
  - ・ 不要建物の解体
  
- 公平な課税と税収納率の向上 84,046千円  
(33,600千円)
  - 固定資産税等の公平・公正な賦課を行うために必要な経費を計上
  - ・ 字絵図書替
  - ・ 家屋所在地番等調査
  - ・ 固定資産現況調査等
  - ・ 土地鑑定評価

# 市民活動部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,217,284	1,217,679	395	0.03

### 主な増減理由

・飛騨高山文化芸術祭開催による増	56,368千円
・生涯学習施設整備費の増	23,251千円
・鈴蘭シャンツェ解体工事費の減	△78,200千円
・高地トレーニングエリア施設整備工事費の増	9,500千円

## 要求に関する基本方針

- 協働のまちづくりによる地域課題の解決の推進
- 豊かで活力あるまちづくりに活かされる生涯学習の推進
- 市民自ら自発的・主体的に創造する新たな文化芸術の振興
- さまざまな形で日常的にスポーツに親しむことのできる環境づくりの推進

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <協働>

- 協働のまちづくりの推進 279,627千円  
(284,500千円)
  - 地域づくり活動及び市民活動の促進と協働の推進に必要な経費を計上
  - ・まちづくり協議会による地域の課題解決に向けた取り組みへの支援
  - ・市民活動団体への助成
  - ・人材育成等に関する講座の開催やまちづくり協議会が実施する人材育成事業への講師派遣
  - ・町内会防犯灯の改修等の助成
  - ・防犯体制の強化
  
- 男女共同参画の推進 1,434千円  
(1,242千円)
  - 第4次高山市男女共同参画基本計画の推進及び第5次計画策定のために必要な経費を計上
  - ・講演会や講座などの開催
  - ・ワーク・ライフ・バランスの推進

## <交流>

- 平和に関する意識の醸成 2, 482千円  
(3, 160千円)
- 平和に関する意識の高揚を図るために必要な経費を計上  
・高山市平和の日や平和都市宣言の啓発

## <生涯学習>

- 生涯学習の推進 476, 660千円  
(452, 601千円)
- 生涯学習機会の提供や生涯学習施設の維持管理に必要な経費を計上  
・地域づくりにつながる学習機会の提供  
・子ども夢創造事業(科学)の実施  
・生涯学習施設の整備と維持管理

## <文化芸術>

- 文化芸術の振興 109, 092千円  
(58, 850千円)
- 文化芸術の市民生活への浸透と文化芸術の振興を図るために必要な経費を計上  
・市民の自主的な文化芸術活動に対する支援  
・飛騨高山文化芸術祭こだま〜れ2019の開催  
・市美術展覧会等の開催  
・子ども夢創造事業(文化芸術)の実施  
・文化芸術鑑賞事業の実施

## <スポーツ>

- スポーツ活動の充実 25, 971千円  
(31, 677千円)
- スポーツ機会の提供や競技力向上などに必要な経費を計上  
・子ども夢創造事業(スポーツ)の実施  
・地域スポーツ、障がい者スポーツ、高齢者スポーツの推進  
・スポーツ少年団、スポーツ大会開催に対する支援  
・ねんりんピック、スポーツマスターズ大会開催に対する支援
- スポーツ施設の整備 255, 578千円  
(321, 860千円)
- スポーツ施設の整備や維持管理に必要な経費を計上  
・スポーツ施設の整備と維持管理
- 高地トレーニングエリアの整備と機能強化 40, 109千円  
(39, 814千円)
- 高地トレーニングエリアの整備や維持管理、活用のために必要な経費を計上  
・高地トレーニングエリア施設の整備と維持管理  
・トップアスリート受入体制の整備及び利用の促進

# 福祉部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	9,362,840	9,668,489	305,649	3.26
介護保険事業特別会計	9,340,005	9,631,719	291,714	3.12

### 主な増減理由

・ 障がい福祉サービス給付費の増	115,388千円
・ 福祉医療給付事業費の減	△48,173千円
・ 障がい児通所支援事業費の増	74,606千円
・ 公立保育園運営事業費の増	37,974千円
・ 保育施設等給付事業費の増	30,380千円
・ 居宅介護サービス給付費の増（介護特会）	253,500千円

## 要求に関する基本方針

- 住み慣れたまちに快適に安心して住み続けるための支援
- 子どもが健やかに育つ環境整備の推進
- 介護予防の推進及び安定した介護サービスを提供する体制の整備

## 要求のポイント

（ ）は前年度予算額

### <地域福祉>

- 総合的な相談支援 23,399千円  
(23,824千円)
  - 福祉サービス総合相談支援センターの設置に必要な経費を計上
  - ・ 一般相談、生活困窮者相談、障がい者（児）相談
- 低所得者への支援 620,801千円  
(610,001千円)
  - 適切な生活保護制度運営に必要な経費を計上
  - ・ 生活保護受給者への支援

## <障がい者福祉>

- 障がい者が安心して快適に暮らせる環境づくり  
2, 128, 138千円  
(1, 997, 280千円)
- 障がい福祉サービス等の提供に必要な経費を計上
- ・障がい福祉サービス給付
- 障がい者の自立した地域生活と社会参加の促進に必要な経費を計上
- ・障がい者雇用に対する助成
  - ・障がい者世帯の屋根雪下ろし費用に対する助成

## <児童福祉>

- 子どもの健全な発達支援  
381, 126千円  
(306, 520千円)
- 子どもの発達支援のための経費を計上
- ・障がい児の通所に対する支援
- 安心して子育てができる環境の整備  
361, 869千円  
(320, 758千円)
- 子どもが健やかに育つ環境づくりに必要な経費を計上
- ・児童館、つどいの広場などの運営
  - ・多世代同居を開始するための住宅改修等に対する助成
- 良好な保育環境の確保  
2, 714, 565千円  
(2, 641, 896千円)
- 良好な保育環境の確保に必要な経費を計上
- ・私立保育所16か所、公立保育所9か所
  - ・私立保育園の整備に対する助成

## <高齢者福祉>

- 高齢者の安全で安心した生活の支援  
328, 811千円  
(359, 431千円)
- 高齢者の安全で安心な生活や生きがいづくりを支援するための経費を計上
- ・通院や買い物など外出支援
  - ・住宅のバリアフリー改修や屋根融雪装置の設置に対する助成
  - ・温泉保養施設等の利用に対する助成
  - ・介護人材の確保に対する支援
  - ・高齢者世帯の屋根雪下ろし費用に対する助成
- 老人福祉施設の運営  
114, 905千円  
(102, 366千円)
- 老人福祉施設の運営・維持管理に要する経費を計上
- ・福祉センター等の運営 ほか
- 健全な介護保険事業の運営  
8, 978, 909千円  
(8, 725, 409千円)
- 介護認定、保険料の賦課徴収、介護給付に必要な経費を計上
- ・介護サービス等の給付、介護認定審査会の開催
- 介護予防の推進及び包括的な支援の実施  
549, 182千円  
(518, 244千円)
- 高齢者の介護予防、包括的支援体制の整備に要する経費を計上
- ・地域包括支援センターの委託
  - ・要支援者等に対する介護予防・生活支援に関する事業の実施
  - ・高齢者健康教室の開催、自主活動の支援、認知症施策の推進
  - ・在宅で介護する家族に対する支援

# 市民保健部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,743,854	1,815,075	71,221	4.08
国民健康保険事業 特別会計（事業勘定）	9,474,187	9,177,677	△ 296,510	△ 3.13
国民健康保険事業 特別会計（直診勘定）	181,697	201,665	19,968	10.99
後期高齢者医療 事業特別会計	1,180,307	1,208,388	28,081	2.38

### 主な増減理由

・医療確保等支援事業の増	30,542千円
・後期高齢者医療負担金の増（一般会計）	32,447千円
・国保特別会計の保険給付費の減	△ 275,754千円
・後期高齢者医療広域連合納付金の増	24,779千円

## 要求に関する基本方針

- 新火葬場建設の推進
- 健康寿命の延伸
- 地域医療体制の確保
- 国民健康保険制度の円滑な運営

## 要求のポイント

（ ）は前年度予算額

### 〈生活環境〉

- 火葬場の運営 48,835千円  
(49,830千円)
  - 市営火葬場の維持管理に必要な経費を計上
  - ・火葬場の設備改修と維持管理
  
- 新火葬場建設の推進 3,988千円  
(9,419千円)
  - 火葬場の建設準備に必要な経費を計上
  - ・新火葬場建設検討委員会の運営

<保健>

○ 市民の健康意識の醸成と健康増進 546,965千円  
(549,072千円)

市民の健康増進のために必要な経費を計上

- ・健康づくりの推進
- ・母子保健事業の推進
- ・健康診査、がん検診の実施
- ・予防接種の実施

○ 後期高齢者の健康増進の推進 47,054千円  
(44,360千円)

後期高齢者の健康増進のために必要な経費を計上

- ・すこやか健診及びさわやか口腔健診の実施

<医療>

○ 地域医療及び救急医療体制の確保 508,619千円  
(454,233千円)

医師確保のための環境整備や救急医療体制の確保に必要な経費を計上

- ・休日診療所の運営
- ・24時間電話医療相談
- ・在宅当番医制、病院群輪番制、救命救急センターの運営に対する助成
- ・岐大医学部地域枠(地域医療コース)入学者への修学支援
- ・直営診療所の運営

○ 国民健康保険制度の運営 9,177,677千円  
(9,474,187千円)

国民健康保険事業の円滑な実施および運営に必要な経費を計上

- ・特定健康診査など保健事業の推進

<行財政運営>

○ マイナンバー(個人番号)カードの普及促進 22,487千円  
(22,133千円)

- ・マイナンバー(個人番号)カードの普及
- ・各種証明書のコンビニ交付の利用啓発

# 環境政策部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,124,488	1,578,043	453,555	40.33

### 主な増減理由

- ・ ジオパークの推進による増
8,666千円
- ・ ごみ処理焼却事業費の増
394,348千円

## 要求に関する基本方針

- 自然エネルギーによるまちづくりの推進
- 地球温暖化対策の推進による温室効果ガス排出の削減
- 自然と共生するまちを目指した生物多様性保全の推進
- 自然公園の適正管理による安全で快適な利用の推進
- 公害の発生防止
- ごみ処理施設の適正な維持管理

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### 〈地球環境〉

- 自然エネルギーを活用したまちづくりの推進
48,536千円  
(47,423千円)
- 自然エネルギー活用の普及促進に必要な経費を計上
  - ・ 自然エネルギー活用の普及啓発
  - ・ 積まマイカーの運行によるエネルギーの地産地消の促進
  - ・ ペレット・薪・チップなど木質バイオマスストーブ、ボイラーの導入支援
- 地球温暖化対策の推進
10,200千円  
(9,000千円)
- 地球温暖化対策の推進に必要な経費を計上
  - ・ カーボンオフセット事業の推進
  - ・ クリーンエネルギー自動車の普及促進

- 生物多様性保全の推進 9, 275千円  
(10, 185千円)
- 自然環境の保全や生物多様性保全の意識啓発に必要な経費を計上
- ・ 乗鞍山麓五色ヶ原の森等を活用した自然環境学習
  - ・ いのちの森づくり（苗木植樹等）
  - ・ 特定外来生物の防除
- 自然公園の保全と活用 134, 237千円  
(112, 806千円)
- 自然公園等の保全と利用の推進に必要な経費を計上
- ・ 乗鞍山麓五色ヶ原の森の利用促進
  - ・ ジオパーク、ユネスコエコパークの推進
  - ・ 中部山岳国立公園の活性化
- 快適に暮らせる環境の整備 5, 584千円  
(3, 980千円)
- 公害発生の防止に必要な経費を計上
- ・ 河川水質の監視、騒音・悪臭苦情にかかる調査
- 資源循環型社会の実現 1, 390, 211千円  
(941, 094千円)
- ごみの収集、焼却、埋立、減量化、資源化や施設の維持管理等に必要な経費を計上
- ・ 家庭や事業所から排出されるごみの減量化及び資源化
  - ・ 長期修繕計画に基づくごみ焼却施設の保守点検及び修繕

# 農 政 部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,837,938	1,899,354	61,416	3.34
地方卸売市場 事業特別会計	30,500	28,047	△ 2,453	△ 8.04

### 主な増減理由

・ 農業土木施設整備事業費の増	16,646千円
・ 県営土地改良事業費の増	18,225千円
・ 森林整備地域活動支援事業費の増	57,115千円
・ 繁殖牛舎整備費助成事業費の増	30,890千円
・ 繁殖雌牛導入支援事業費の減	△ 48,479千円

## 要求に関する基本方針

- 活気ある第一次産業産地づくりと担い手の育成・確保
- 地域ぐるみでの農地・施設の保全と鳥獣被害対策の推進
- 国際大会の開催等による農産物のブランド化の推進
- 百年先を見据えた森林づくり
- 繁殖雌牛等増頭の推進

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <農業>

- 農産物のブランド化の推進 110,009千円  
(84,500千円)
  - 農業基盤の強化、担い手支援のために必要な経費を計上
    - ・ 機械、施設整備導入に対する助成
  
- 農作物獣害防止対策の推進 101,755千円  
(106,320千円)
  - 鳥獣による農作物への被害を防止するために必要な経費を計上
    - ・ 捕獲技術者の確保に対する助成
    - ・ 地域ぐるみの鳥獣被害防止活動や侵入防止柵の整備等に対する助成

○ 農業生産基盤の強化 200,109千円  
(164,938千円)

農業生産基盤施設の老朽化及び維持管理の負担軽減を図るために必要な経費を計上

- ・農道、農業用施設の整備
- ・県営土地改良事業の推進

<林業>

○ 地籍調査の推進 159,527千円  
(161,166千円)

森林境界の明確化に必要な経費を計上

○ 100年先の森林づくり 193,166千円  
(153,072千円)

100年先の森林づくりに必要な経費を計上

- ・緑の保全事業
- ・生活環境保全林の整備
- ・森林整備地域活動支援

<畜産業>

○ 活力ある畜産生産地づくり 131,571千円  
(92,270千円)

増頭支援等に必要な経費を計上

家畜伝染病対策に必要な経費を計上

次回全国和牛能力共進会に向けた支援に必要な経費を計上

# 商 工 観 光 部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	2,381,232	2,593,827	212,595	8.93
観光施設事業 特別会計	106,065	97,182	△ 8,883	△ 8.38

### 主な増減理由

・市制度資金融資預託金等の減	△ 74,526千円
・中心市街地の整備に伴う増	92,511千円
・若者定住促進事業の増	58,897千円
・魅力ある観光地づくりの推進に伴う増	12,404千円
・観光施設等の整備に伴う増	86,023千円

## 要求に関する基本方針

- 中小企業の経営の安定化のための融資事業の推進
- 起業家の増加に向けた受入環境の整備
- 地域経済構造分析の結果に基づいた施策の推進
- 伝統的工芸品産業等の技術の継承、後継者育成に向けた施策の推進
- 中心市街地の活性化に向けた施策の推進
- 企業誘致対策の推進
- 労働力確保に向けた施策の推進
- 時代を先取りした観光地づくりの推進
- 利用者の満足度向上や安全管理のために必要な観光施設の整備

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <商業><工業><労働>

- 中小企業等融資事業の推進 1,230,875千円  
(1,305,401千円)

中小企業者、勤労者向けの低利融資の実施に必要な経費を計上

- ・小口融資、経営安定特別資金融資
- ・勤労者生活安定資金融資

- 起業家の受入環境等の整備 52,734千円  
(45,000千円)
- 起業家の育成・支援に必要な経費を計上
- ・ 起業家に対する支援、創業支援資金融資
  - ・ インキュベーション施設の運営

- 地域経済構造分析の結果に基づく施策の推進 5,877千円  
(4,800千円)
- 官民連携による域内資金循環等の研究に必要な経費を計上

<商業><工業>

- 地場製品の販売促進活動の推進 21,401千円  
(21,000千円)
- 地場製品等の積極的な宣伝・販路拡大に必要な経費を計上
- ・ 飛騨高山展開催事業に対する支援
  - ・ 飛騨高山フェアinイオンの開催
  - ・ マーケティング力の強化

- 伝統的工芸品産業等の振興 48,810千円  
(51,645千円)
- 伝統的工芸品産業等の振興、後継者育成等に必要な経費を計上
- ・ 後継者育成事業、伝統的工芸品産業団体に対する支援
  - ・ 飛騨高山の名匠認定

<商業>

- 中心市街地の活性化 146,276千円  
(51,810千円)
- にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地の活性化に必要な経費を計上
- ・ 人道橋周辺の賑わい創出に係る整備費
  - ・ まちづくり会社が行う中心市街地活性化事業に対する支援
  - ・ 商店街の空き店舗活用や景観形成に対する支援
  - ・ タウンマネージャーの育成

<工業>

- 企業誘致対策の推進 99,860千円  
(87,385千円)
- 企業誘致の推進に必要な経費を計上
- ・ サテライトオフィス等を活用した企業誘致活動

<労働>

- 若者定住の促進 155,947千円  
(97,050千円)
- UIJターン就職する若者への支援に必要な経費を計上
- ・ UIJターン就職者に対する家賃・奨学金返済支援
  - ・ 地元就職に対する支援

<観光>

- 誘客宣伝の実施 263,385千円  
(249,675千円)
- 観光宣伝、高山祭、各種イベントなど、誘客に必要な経費を計上
- ・ 広域連携誘客宣伝事業の推進
  - ・ 魅力ある観光地づくりの推進
  - ・ 飛騨高山ウルトラマラソンの開催
  - ・ 観光関連団体の誘客宣伝事業等に対する助成
  - ・ 若年層の合宿やゼミ宿泊誘致に対する助成

- 観光施設の運営 471,662千円  
(385,639千円)
- 温泉施設、キャンプ場、スキー場等の運営及び施設整備等に必要な経費を計上
- ・ 観光施設の運営、整備

# 海外戦略部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	94,710	103,264	8,554	9.03

### 主な増減理由

・ 姉妹友好都市等との交流事業の増 7,530千円

## 要求に関する基本方針

- 効果的な誘客プロモーション事業の展開と受入体制の強化
- 海外販売促進のための事業者への支援
- 姉妹友好都市等との交流推進

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <海外戦略>

- 海外からの誘客促進 57,959千円  
(57,600千円)
  - 外国人観光客の誘客促進、受入体制の強化に必要な経費を計上
    - ・ 多言語観光パンフレット等の作成
    - ・ 旅行満足度に関するヒアリング調査
    - ・ 滞在しやすい環境の整備（公衆無線LANの運営、多言語マップの作成など）
    - ・ 官民協働、広域連携による効果の高い誘客プロモーション事業の展開

### <交流>

- 海外との交流推進 39,505千円  
(31,110千円)
  - 海外の姉妹友好都市との交流を推進するために必要な経費を計上
    - ・ 海外姉妹友好都市等への市民派遣
    - ・ 国際交流員の招致、姉妹・友好都市からの研修員受入
    - ・ 民間交流団体への支援

# 建設部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	2,559,286	2,806,502	247,216	9.66

### 主な増減理由

・道路新設改良事業の増	46,192千円
・除雪対策事業の増	82,586千円
・市営駐車場整備事業の増	88,166千円

## 要求に関する基本方針

- 高速道路網、地域間連絡道路網の整備促進による道路利用者の快適性向上
- 新たな歩行環境整備による中心市街地の回遊性の向上
- 道路などの安全性確保と道路網の健全な維持（地域要望への対応）

## 要求のポイント

（ ）は前年度予算額

### <道路>

- 街路事業の推進 79,165千円  
(70,669千円)
  - 道路交通の円滑化を図るための街路整備に必要な経費を計上
  - ・松之木千島線
- 道路新設改良事業の推進 458,182千円  
(411,990千円)
  - 道路交通の円滑化を図るための道路新設改良に必要な経費を計上
  - ・千島線、千島松本線、上切中切2号線ほか
- 宮川周辺エリアの回遊性の向上 128,000千円  
(115,000千円)
  - 宮川人道橋の整備に必要な経費を計上
  - ・宮川人道橋
- 道路維持修繕事業の推進 652,500千円  
(636,000千円)
  - 道路の安全性確保や道路網の維持に必要な経費を計上
  - ・道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕

○ 除雪対策事業の推進 757, 786千円  
(675, 200千円)

冬期間の交通確保を図る除雪対策に必要な経費を計上

- ・歩車道除雪委託、融雪剤購入、消融雪側溝整備、除雪車両の購入

<防災>

○ 橋りょう長寿命化改良事業の推進 129, 300千円  
(149, 000千円)

橋りょうの長寿命化に必要な経費を計上

- ・長寿命化修繕計画に基づく橋りょうの長寿命化修繕を実施  
(鶴ノ巣橋、日和橋、谷戸橋ほか)

# 都 市 政 策 部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,269,367	1,162,499	△ 106,868	△ 8.42

### 主な増減理由

- ・ 景観まちづくり刷新事業の減 △ 478,100千円
- ・ 観光特化型バスの購入等の増 192,380千円
- ・ 建築物等の耐震対策の増（ブロック塀等） 25,844千円

## 要求に関する基本方針

- 市全域を見据えた総合的な土地利用の推進
- 持続可能な総合交通施策の推進
- まちなかの景観刷新と良好な景観の保全と創出の推進
- 空家等対策の推進

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <土地利用>

- 市全域を見据えた総合的な土地利用の推進 11,405千円  
(54,635千円)  
都市基本計画の策定に必要な経費を計上

### <公共交通>

- 持続可能な総合交通施策の推進 428,334千円  
(235,594千円)  
自主運行バスの運営に必要な経費を計上  
観光特化型バスの運行開始に向け必要な経費を計上
  - ・ 観光特化型バスの購入（債務負担）
  - ・ バス待合所の整備

<景観>

○ 良好な景観の保全と創出の推進	184,709千円 (623,646千円)
まちなかの景観の保全と創出に必要な経費を計上	
・ 景観まちづくり刷新事業の実施	
建築物や周辺の景観保全の推進に必要な経費を計上	
・ 景観町並保存のための修景に対する支援	
・ 生けがき、板塀等の設置に対する支援	
・ 高山の景観にふさわしい看板設置に対する支援	

<住宅公園>

○ 建築物の安全性向上	87,554千円 (61,710千円)
住宅等の耐震化促進に必要な経費を計上	
・ 木造住宅等の耐震診断、建築物の耐震補強に対する支援	
・ ブロック塀の撤去等に対する支援	
○ 空家等対策の推進	30,789千円 ( ー 千円)
空家等の適正管理や活用の促進に必要な経費を計上	
・ 空家等の調査	
・ 老朽空家等の除却に対する支援	

# 水 道 部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	216,669	229,652	12,983	5.99
下水道事業 特別会計	3,838,961	3,188,762	△ 650,199	△ 16.94
農業集落排水 事業特別会計	608,485	685,087	76,602	12.59
水道事業 会計	3,417,010	3,467,197	50,187	1.47

### 主な増減理由

- ・ 浄水設備更新費の増（上水） 93,000千円
- ・ 宮川終末処理場の焼却炉建設費等の減（下水） △ 921,693千円
- ・ 管きょ建設費の増（下水） 120,929千円

## 要求に関する基本方針

- 計画的な財政運営による上下水道事業の経営の安定化
- 安全安心な水を安定して供給するための施設整備
- 生活環境の向上と公共用水域の水質保全
- 上下水道施設の防災対策の推進

## 要求のポイント

（                    ）は前年度予算額

### <上下水道>

- 施設の耐震化と遠方監視機能の推進 335,518千円  
(370,320千円)
  - 安全・安心な水を安定して供給するための施設整備に必要な経費を計上
  - ・ 施設の耐震化工事、遠方監視装置工事 ほか
  
- 基幹管路の耐震化と老朽管布設替の推進 790,251千円  
(762,657千円)
  - 安全安心な水を安定して供給するための施設改良に必要な経費を計上
  - ・ 基幹管路の耐震化工事
  - ・ 老朽管の布設替工事
  - ・ 道路改良及び下水道に伴う布設替工事

- 配水施設整備（拡張）の推進 72,278千円  
(72,769千円)  
安全安心な水を安定して供給するための配水施設整備に必要な経費を計上  
・ 中部縦貫道関連工事（上野）  
・ 未給水地区の解消
- 下水処理場の整備、管きょ布設 223,385千円  
(1,082,827千円)  
生活環境の向上及び水質環境の保全を図るための施設整備に必要な経費を計上  
・ 宮川終末処理場沈砂設備の長寿命化工事  
・ マンホール蓋の更新工事
- 特定環境保全公共下水道の管きょ布設、処理施設更新 369,878千円  
(250,725千円)  
生活環境の向上及び水質環境の保全を図るための施設整備に必要な経費を計上  
・ 管きょ布設工事（国府町三川地区、奥飛騨温泉郷中尾地区）  
・ 下水処理施設の長寿命化工事（平湯地区ほか）
- 農業集落排水施設の機器の長寿命化 51,454千円  
(40,981千円)  
農業集落排水処理施設の設備・機器の長寿命化に必要な経費を計上  
・ 農業集落排水処理施設の長寿命化工事
- 地方公営企業法の適用 10,000千円  
(67,000千円)  
地方公営企業法適用に向けた準備に必要な経費を計上

# 会 計 室

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	11,895	4,560	△ 7,335	△ 61.66

### 主な増減理由

- ・ 公共料金明細サービスの手数料の増
- ・ 一時借入金が減

87千円  
△ 8,000千円

## 要求に関する基本方針

- 合理的な会計事務の推進

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <行財政運営>

- 適正な会計事務の実施

2,560千円  
(1,895千円)

効率的な出納事務遂行のための職員研修会の実施  
公金管理の効率化  
歳計現金の適正な管理

# 監 査 委 員 事 務 局

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	7,450	7,515	65	0.87

## 要求に関する基本方針

- 市民の視点に立った公平公正な監査等の充実

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <行財政運営>

- 適正な行財政運営に資する監査等の実施

6,229千円  
(6,163千円)

監査等の充実に必要な経費を計上

# 議 会 事 務 局

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	30,331	29,871	△460	△1.52

## 要求に関する基本方針

- 市民にとって、わかりやすく開かれた議会運営

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <行財政運営>

- 円滑な議会運営

29,871千円  
(30,331千円)

議会運営に必要な経費を計上

- ・ 議会・委員会等の中継
- ・ 議会広報誌の発行
- ・ 市民意見交換会（地域別・分野別）の開催
- ・ 議会評価委員会（仮称）の設置

# 教育委員会

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,900,614	2,795,078	894,464	47.06
学校給食費 特別会計	376,600	402,798	26,198	6.96

### 主な増減理由

・小中学校校舎大規模改修事業費の増	633,274千円
・小中学校施設の維持管理経費の増	68,052千円
・学校給食の充実による増	26,198千円
・教育系情報機器のセキュリティ対策経費の増	74,296千円

## 要求に関する基本方針

- 教育の質や教育力の向上と、地域全体による郷土教育の推進
- 学びのセーフティネットの構築
- 地域文化の継承や歴史的町並保存の推進

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <学校教育>

- 教育の充実 298,241千円  
(264,132千円)

教育の充実に必要な経費を計上

- ・次期学習指導要領に添った学習の充実
- ・個別指導体制の充実
- ・特別支援教育の充実
- ・外国語教育の充実
- ・あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施
- ・郷土教育（リーダー育成のためのキャリア教育）の推進
- ・部活動の支援体制の充実

- 教育環境の整備 172,232千円  
(93,653千円)

教育環境の整備に必要な経費を計上

- ・教材備品の購入
- ・教育系情報機器のセキュリティ対策

- 安全・安心・快適な学校施設等の整備 1, 149, 196千円  
(478, 000千円)
- 学校施設等の安全・安心・快適な環境整備に必要な経費を計上
- ・ 学校施設の長寿命化改修（新宮小、丹生川中学校校舎）
  - ・ スクールバスの更新
- 幼児教育、高等教育の充実 145, 822千円  
(141, 710千円)
- 幼児教育、高等教育の充実に必要な経費を計上
- ・ 私立幼稚園の就園に対する支援
  - ・ 子ども子育て新制度への対応
  - ・ 私立高等学校、短期大学等に対する助成
  - ・ 高校通学等に対する支援
- 学校給食センターの運営 266, 085千円  
(200, 178千円)
- 児童生徒の心身の健全な発達を図るために必要な給食運営経費を計上
- ・ 学校給食センターの運営
  - ・ 学校給食費の保護者負担の軽減
- 魅力ある学校給食の提供 402, 798千円  
(376, 600千円)
- 安全・安心で魅力ある学校給食の提供に必要な賄材料費を計上
- ・ 献立の充実

## <文化>

- 地域文化継承への支援 5, 326千円  
(2, 760千円)
- 地域の文化継承に必要な経費を計上
- ・ ユネスコ無形文化遺産等継承支援
  - ・ ふるさと伝承記録整備
  - ・ 伝承芸能保存団体に対する助成
- 歴史的町並み保存の推進 81, 132千円  
(81, 110千円)
- 歴史的な町並み保存の推進に必要な経費を計上
- ・ 伝統的建造物群保存地区保存対策に対する助成
  - ・ 伝統的建造物群保存地区防災対策に対する助成
  - ・ 歴史的建造物群耐震化対策事業
- 歴史・文化活用の推進 111, 907千円  
(99, 505千円)
- 歴史・文化を活用した地域づくりの推進に必要な経費を計上
- ・ 文化財施設（飛騨高山まちの博物館等）の維持管理

# 消 防 本 部

## 要求額

単位：千円、%

会計名	平成30年度 当初予算額	平成31年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	623,565	925,358	301,793	48.40

### 主な増減理由

・ 消防団活動の活性化に伴う増	139,187千円
・ 消防施設等の整備等に伴う増	80,063千円
・ 救急救命の推進に伴う増	34,626千円
・ 消防水利施設整備・維持管理に伴う増	29,711千円

## 要求に関する基本方針

- 市民の安全・安心を確保するための消防装備等の充実強化
- 消防団員等の安全確保と消防団施設や資器材の整備による団活動の充実及び団員の士気高揚、団員の確保
- 消防感謝祭 第68回岐阜県消防操法大会（高山会場）の開催

## 要求のポイント

( ) は前年度予算額

### <消防>

- 消防団活動の活性化（拡大） 391,816千円  
(252,629千円)
  - 消防団活動の充実に必要な経費を計上
    - ・ 岐阜県消防操法大会開催にかかる負担金
  
- 消防施設等の更新整備 87,063千円  
(7,000千円)
  - 消防施設等の更新整備に必要な経費を計上
    - ・ 消防団車庫の更新、解体、改修
    - ・ 消防署施設の修繕
  
- 救急救命の推進 166,388千円  
(129,813千円)
  - 救急救命体制の充実を図るための経費を計上
    - ・ AED機器のリース、屋外設置箱購入費
    - ・ 高機能消防通信指令システム、消防救急デジタル無線の維持管理

○ 消防資器材の整備	55,083千円 (23,100千円)
防災体制の充実を図るための資器材施設整備 ・ 消防資器材の購入	
○ 水利施設の整備	65,327千円 (35,300千円)
防火体制の充実を図るための水利施設の整備 ・ 耐震性貯水槽の整備 ・ 防火水槽・消火栓の維持管理	
○ 消防車両の更新	95,302千円 (124,000千円)
消防車両の更新に必要な経費を計上 ・ 常備消防車両 ・ 消防団車両	